

町民と行政のパートナーシップこそ 新しいまちづくりのエネルギーです。



▲保原町議会

21世紀の保原町は、これまで培われた基盤の上に誰もが住んでよかったといえるまち・若者が喜んで住むまち・いきいきと個性豊かな新しいまちを創っていくことを目指します。

そのために、町民参加型のまちづくりを進めています。町民との対話を重ね、行政情報も積極的に公開し、町民の意見やニーズを町政に反映できるよう努めます。

町民の代表によって構成される議会での審議をもとに、効率がよく透明でわかりやすい行政体制を作り、人にやさしい行政サービスに努めます。

The partnership between the town's people and the local administration is essential for always improving a proud town full of charm, continuing our ancestors ambition into the 21st century.

The local administration are being made more and more flexible in line with the present political system that strives to effectively coordinate the relationship between the administration and civilians.



▲熱心に傍聴する町民